

平成24年11月21日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-16-5 株式会社 QLife(キューライフ)

# インフル予防接種「今年はしない」54%、「値段高い」60% 所得高低で傾向差・・・集団予防効果に経済格差が影おとす

世帯所得別のインフルエンザの予防ならびに治療行動に関する一般生活者 緊急 1000 人アンケート

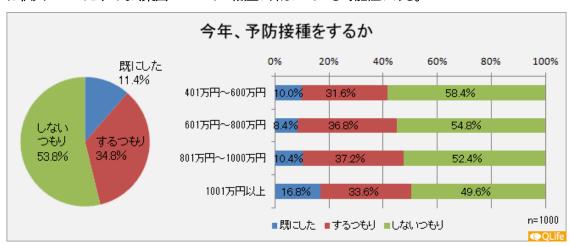
月600万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合 医療メディア会社の株式会社 QLife(キューライフ/本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、 世帯所得別に、インフルエンザの予防接種や治療法について、意識や知識の違いについての調査を実 施。その結果概要を報告した。

インフルエンザの予防ワクチン接種はおおむね大人一回で 3,000~3,500 円の価格帯が多くみられる。 (公的助成ない場合。2008 年 QLife 調べ)。これを負担に感じる生活者も多く、長弓に景気低迷や経済格差の拡大で予防接種を受ける割合が減ると、集団感染リスクが高まり、接種メリットが減ることが危惧されている。なお、調査概要は QLife サイト 内(<a href="http://www.qlife.jp/square/feature/influenza/story30558.html">http://www.qlife.jp/square/feature/influenza/story30558.html</a>) でも掲載している。

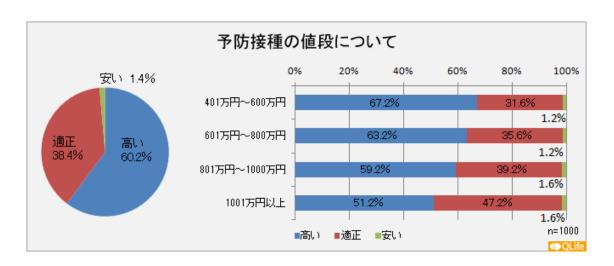
#### 【主な結論】

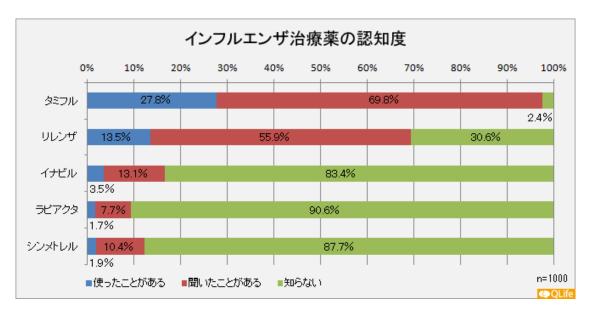
「予防接種」は、世帯所得の多寡によって接種意欲やその理由に差が見られたが、「治療」は、薬剤に関する知識度合いや使用経験の面で、世帯所得差による傾向は特に見られなかった。

自費診療の「予防」で顕著な差が見られるのに、保険診療の「治療」で差が見られないのは、国民皆保険制度の恩恵と言えるだろう。逆に言うと、日本社会で「経済格差」が広がっている(ジニ係数の推移など)現代においては、病気の「予防」格差が生まれ始めており、特にインフルエンザのような感染症においては個人レベルだけでなく集団レベルでの格差が始まっている可能性がある。









## ▼実施概要

(1) 調查対象:一般生活者(2) 有効回収数:1000 人

(3) 調査方法:インターネット調査

※バイアスを排除するために QLife 会員ではなく、外部の大手リサーチ会社のモニターを活用

(4) 調査時期: 2012/11/9~2012/11/10



### 【結論の概要】

1)インフルエンザ予防接種「既にした」「するつもり」は過半数に届かず。所得別で意欲に差

今シーズンのインフルエンザ予防接種の意向・実施について、「既にした」は 11.4%。 「するつもり」を加えても 46.2%と過半数に届いていない。また、世帯所得別で接種意欲に 差があり、「既にした」「するつもり」と回答した 401~600 万円世帯が 41.6%であるのに対し、 1001 万円以上世帯では 51.4%と 10 ポイント近い差がついた。

2)インフルエンザ予防接種に半数以上が「高い」と感じている

予防接種の値段は、60.2%が「高い」と回答。1001 万円以上世帯においても 51.2%が 「高い」と答えており、予防接種の費用対効果についても疑問を抱いていることが分かった。

3)インフルエンザの予防行動について、世帯所得間で「格差」が発生

世帯所得が401~600万円世帯と1001万円以上世帯において、予防行動に格差があることが分かった。「昨シーズンの予防接種の接種率」では8.4ポイント、「今シーズンでの接種意向」では8.8ポイント、「予防接種しない主たる理由が費用である」では16ポイント、「予防接種の値段が適正と思う」では16.4ポイントと差が見られた。

4) インフルエンザ治療薬や治療の注意点など、治療については世帯所得間の「格差」は無い 「解熱剤として特定の薬以外は使わない方が一般的に良い」など、インフルエンザ治療 における患者側が注意すべき点の認識の割合や、インフルエンザ治療薬の認知・使用 経験など、治療フェーズについては、予防フェーズで見られたような世帯所得間格差は 見られなかった。

#### 詳細な調査結果については以下よりダウンロードが可能

http://www.qlife.co.jp/news/121119qlife\_research.pdf

**<会社概要>** 会社名:株式会社 QLife(キューライフ)

所在地 :〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者:代表取締役山内善行 設立日:2006年(平成18年)11月17日 事業内容:健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

URL: http://www.qlife.co.jp/

本リリースに関するお問い合わせ先:株式会社QLife 広報担当:田中

TEL: 03-5433-3161 / E-mail: <u>info@qlife.co.jp</u>